



令和8年度 川床小学校グランドデザイン

経営上の課題

- ・居場所づくり・絆づくり
- ・個性を大事にした教育
- ・確かな学力の育成
- ・探究的な学びの推進
- ・心に届く積極的な生徒指導
- ・規範意識・安全意識の向上
- ・郷土愛の醸成
- ・整然とした学校環境の保持
- ・開かれた学校づくり
- ・業務改善の推進

学校教育目標

郷土を愛し、主体的に学び続ける
心豊かでたくましい児童の育成

校訓

すなおな子（徳） たくましい子（体） 考える子（知）

キャッチフレーズ

にこにこ登校 満足して下校

経営の基本方針

- ・確かな学力の定着と向上
- ・豊かな人間性の育成
- ・健康でたくましい心と体の育成
- ・家庭・地域との連携
- ・カリキュラム・マネジメントの充実
- ・業務改善の推進

Vision

めざす学校の姿

- ・生き生きと学び夢と希望を育む
- ・礼儀正しく、人権が尊重され秩序ある和やかな学校
- ・教育環境が整備され、整然とした美しい学校
- ・目標に向かい最後まで協働する学校
- ・保護者や地域の信頼に応え、責任を果たす開かれた学校

めざす子どもの姿

- ・素直で思いやりのある子ども
- ・家族、ふるさと、学校に誇りをもつ子ども
- ・最後まであきらめず体力・健康づくりに励む子ども
- ・主体的に学び、自らの考えを表現できる子ども
- ・夢や希望をもち、目標に向かって努力し続ける子ども

めざす教師の姿

- ・授業を大事にし、子どもに学ぶ教師
- ・指導力向上のために学び続ける教師
- ・子どものよさや可能性を見出し、伸ばす教師
- ・目的を共有し、創意工夫と協働で職務を遂行する教師
- ・保護者や地域住民と連携し、信頼に応え、貢献する教師

チーム川床

Action

- 学級経営案の作成と実践
- 教科・領域推進計画の確認と実践
- 校内研修計画の作成と実践
- 各種委員会・班会の計画的な実施

学校評価

- 職員会議
- 自己評価・関係者評価（毎学期）
- 教科・領域等部会、職員研修
- 定期的に成果・課題を確認

Check

《学力向上》

- 1 主体的・対話的で深い学びの視点に基づく授業改善
 - ・能動的な聞き手の育成による対話活動の充実
 - ・「か・わ・と・こ」に視点に基づく振り返りの充実
- 2 「個別最適な学び」と「協働的な学び」の充実
 - ・授業におけるICTの日常的な活用
 - ・学力強化月間（6・11・2月）の学力向上施策の充実
- 3 主体的に学びを深める探究的な学びの推進
 - ・自らの興味関心をもとに学びを進める主体性の育成
 - ・批判的思考力や問題解決能力の育成
- 4 一人一人の教育的ニーズに対応した特別支援教育の推進
 - ・個別の指導計画・教育支援計画の改善
 - ・実態に即した長期的な視点に基づく就学指導
- 5 家庭学習の充実
 - ・家庭学習マイゴールチャレンジの取組

Do

《豊かな人間性》

- 1 人権感覚を磨き、互いを認め合う集団づくり
 - ・Momの基本姿勢を大切にした学級経営の推進
- 2 「居場所づくり」と「絆づくり」
 - ・構成的グループエンカウンター等の取組による仲間づくりの推進
- 3 生徒指導の実践上の視点に基づく指導の推進
 - ・個々の実情に寄り添った児童理解を図る場の設定
- 4 規範意識を養う発達指示的生徒指導の推進
 - ・あいさつ指導（語先後礼）と整理整頓の指導の徹底
- 5 教育環境の整備を通じた児童の豊かな感性と情操の育成
 - ・児童の自己有用感や自己肯定感を育む設営
- 6 児童の実態に即した読書指導の充実
 - ・目標冊数（一万冊）設定と多様な読書活動の計画的な実施
- 7 地域に根ざしたふるさと教育の推進による郷土愛の醸成
 - ・地域素材や地域人材を生かした体験活動の充実
- 8 豊かな心を育む「考え、議論する道徳」の推進
 - ・心情の葛藤と道徳的価値を考える場面を充実させた指導

Plan

進んであいさつ（語先後礼）
一事徹底

《健康でたくましい心と体》

- 1 年間を通じた体力づくりの推進
 - ・一校一運動（なわとび）と、チャレンジかごしまへの積極的な取組
- 2 家庭と連携した健康意識の向上
 - ・早寝・早起き・朝ご飯の啓発活動
 - ・メディアコントロールの計画的指導
- 3 安全指導の充実
 - ・安全点検の徹底と児童の危険予知力を高める指導

《家庭・地域との連携》

- 1 会員の主体的な関わりによるPTA活動の活性化
 - ・保護者のニーズに応じた家庭教育学級の実施
- 2 学校運営協議会、学校関係者評価を踏まえた改善の推進
 - ・学校関係者評価等を踏まえた改善の推進
 - ・教育活動の積極的な情報発信（各種便り・ホームページ等）
- 3 学校・家庭・地域・関係機関との適切な連携の充実
 - ・教育資源の効果的活用と教育課程への位置付け

《カリキュラム・マネジメントの充実及び業務改善の推進》

- 育てたい資質・能力の明確化各教科・領域等の横断的な視点による教育課程の編成
- PDCAサイクルに基づく改善の推進
- 教育の質の維持・向上を図る業務改善の推進
- 校務分掌、学年会等を生かしたOJTの促進

人権教育を本校のすべての教育の根幹に据える

研究
テーマ

探求的に学びを深める児童の育成
～問いを持たせる工夫を通して～